

プログラム

3/18(火)

- 13:00～20:00 **展 示**
- 15:00～15:10 **開会挨拶**
岡山大学 学長 森田 潔
岡山大学病院 院長 榎野 博史
- 15:10～16:10 **講演 1**
医工もの作りの人工心臓実用化までの道のり
神戸大学大学院工学研究科 機械工学専攻 教授 山根 隆志氏
- 16:10～17:10 **講演 2**
NEDOにおける医療機器開発の現状と今後の方向性について
新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
バイオテクノロジー・医療技術部 統括研究員 弓取 修二氏
- 17:25～18:15 **出展者プレゼンテーション**
※発表者は裏面をご覧ください
- 18:30～20:00
岡山大学病院の医療現場からの開発ニーズ発表会
主催:岡山県産業振興財団／担当:ハートフルビジネスおかやま

3/19(水)

- 11:00～20:00 **展 示**
- 15:00～16:00
おかやまレスキュー活動支援システム研究会 講演会
異常放射線環境下での防護・復旧対応支援活動について
日本原子力研究開発機構(JAEA) 量子ビーム応用研究部門
研究主幹 石山 新太郎氏
- 17:20～17:50 **岡山市保健福祉局プレゼンテーション**
新病院・保健福祉政策推進課
- 18:00～19:30 **サイエンス・トーク**
口腔インプラント義歯の現状と未来
一歯槽骨, 歯, 唾液腺の再生はどこまで可能になったのかー
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科(歯) 教授 窪木 拓男

3/20(木)

- 11:00～17:00 **展 示**
併催:第17回おかやま生体信号研究会
- 13:00～13:05 **開会挨拶**
おかやま生体信号研究会 会長 則次 俊郎
- 13:05～15:50 **講演会** ※講演内容は裏面をご覧ください
- 16:00～16:50 **出展者プレゼンテーション**
※発表者は裏面をご覧ください

ご挨拶

国立大学法人岡山大学 学長 森田 潔
大学は、学際的で融合的な高度な研究を行うと同時に、社会の一員として、営々として築いてきた研究成果をわかりやすく社会に示す役割があります。この目的を実現する一つの手段として、地域産学官による「健康・医療・福祉」をキーワードとした多彩な催しを本学医療系キャンパス(鹿田地区)において開催いたします。

岡山県内および近隣県の企業の製品開発例と、本学の研究シーズを紹介していますので、医療・福祉分野の関係者の方々や一般市民の皆様にご来場いただき、臨床・研究・開発・製造・マーケティングに携わる多様な職種、異分野の方々の出会いの場となる事を期待しています。

また、共催いただきました、岡山県、岡山市をはじめとする関係機関には厚く御礼申し上げます。



会場:OKAYAMA UNIV. Junko Fukutake Hall
＜岡山大学鹿田キャンパス内＞



※お越しの際は、公共交通機関をご利用ください

3/18(火)の講演会、3/19(水)のサイエンス・トークをご聴講の方は、会場の都合がありますので、なるべく下記サイトより事前にお申し込みください。入場は無料です。
http://www.okayama-u.net/renkei/contents/15_04.html

お問い合わせ 岡山大学 研究推進産学官連携機構
Tel:086-235-6979
E-mail: okayamamiv@gmail.com

本事業は、文部科学省「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業(イノベーション対話促進プログラム)」の一環として実施されます。

講演 1 3/18(火) (15:10～16:10)

医工もの作りの人工心臓実用化までの道のり
神戸大学大学院工学研究科 機械工学専攻
教授 山根 隆志氏



人工心臓は空気拍動型から始まり、植込み可能な電磁拍動型となり、さらに回転型連続流ポンプが導入されたことにより、超小型化と非接触軸受による超高耐久性が実現された。ポンプメカニズムの進歩が、患者の退院と就労復帰を可能にしたわけである。現在は薬事法改正ともあいまって、よりシンプルで安価な人工心臓に向けて開発が行われている。

講演 2 3/18(火) (16:10～17:10)

NEDOにおける医療機器開発の現状と今後の方向性について
新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
バイオテクノロジー・医療技術部 統括研究員
弓取 修二氏



「日本再興戦略ーJAPAN is BACKー」においては「国民の健康寿命の延伸」がテーマの一つとして掲げられており、優れた医療を支える医療機器開発への期待は高い。ここでは、我が国の医療機器産業が置かれている状況を俯瞰しつつ、がん診断・治療機器、再生医療デバイスなど、NEDOにおける医療機器開発の取り組みを紹介すると共に、我が国医療機器産業の更なる競争力強化に向けた次なる事業の方向性について概説する。

サイエンス・トーク 3/19(水) (18:00～19:30)

口腔インプラント義歯の現状と未来
一歯槽骨, 歯, 唾液腺の再生はどこまで可能になったのかー
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科(歯)
教授 窪木 拓男



歯を失うことは、摂取可能な食物の偏りから来る栄養不足だけでなく、嚥下機能や認知機能の低下など全身健康を障害する可能性が示唆されている。口腔インプラント義歯は、歯槽骨に埋入されたチタン製の人工歯根が直接歯槽骨に結合することにより、それに支えられた義歯の動揺を抑え、違和感の少ない生活を可能にする。本講演では、このインプラント義歯の現状と再生歯科医療の最前線についてわかりやすくお伝えしたい。



医療展示会

岡山メディカル・イノベーション

2014. 3. 18(火)13:00
— 3. 20(木)17:00

岡山大学鹿田キャンパス内
Junko Fukutake Hall

主催:国立大学法人岡山大学
共催:特定非営利活動法人メディカルテクノおかやま
岡山県・岡山市・公益財団法人岡山県産業振興財団
ハートフルビジネスおかやま・岡山県医用工学研究会
おかやま生体信号研究会

展示内容

分類	No.	研究開発テーマ・製品名	名称・所属	プレゼンテーション
団体	1・2	岡山市総合特区事業 最先端介護機器貸与モデル事業	岡山市保健福祉局 新病院・保健福祉政策推進課	
	3	ハートフルビジネスおかやま（活動紹介）	公益財団法人岡山県産業振興財団 ハートフルビジネスおかやま	
	4	脊椎圧迫骨折手術で用いる脊椎アライメントを最適化にするフレーム	メディカルネット岡山（医療機器部品共同受注グループ）	3/20 16:00
大学と企業の共同展示	5	REIC遺伝子医薬と生物製剤微量注入装置	大学院医歯薬学総合研究科（医） ナノバイオ標的医療イノベーションセンター 公文 裕巳 桃太郎源株式会社 カーディオメディックス株式会社	3/20 16:10
	6	心肺蘇生時に脳を保護する装置の開発（i-COOL）	岡山大学病院 集中治療部 武田 吉正 大研医器株式会社	
	7	人工股関節再置換術における新たなカップ抜去器の開発	大学院医歯薬学総合研究科（医） 運動器医療材料開発講座 遠藤 裕介 京セラメディカル株式会社	
	8	伸展位拘縮のリハビリテーションや訓練のためのスプリント開発	大学院保健学研究科 検査技術科学 岡 久雄 関西労災病院 中央リハビリテーション部 中山 淳 ダイヤ工業株式会社	
	9	ネットワーク対応型生体情報監視装置『メディカルおだやかタイム』	大学院医歯薬学総合研究科（医） 高齢社会医療・介護機器研究推進講座 笠原 真悟／坂野 紀子 株式会社イーシーエス	
	10	夜尿症トレーニングシステム	岡山市立市民病院 泌尿器科／ 大学院医歯薬学総合研究科（医） 上杉 達也 株式会社アワジテック	
	11	オゾン水を応用した歯科用ユニット内における微生物汚染制御システムの開発	大学院医歯薬学総合研究科（歯）歯周病態学分野 高柴 正悟／伊東 孝／大久保圭祐 株式会社桜川ポンプ製作所	
	12	ゴム人工筋を用いたリハビリ支援装置の医工連携研究	岡山大学病院 総合リハビリテーション部 千田 益生 大学院自然科学研究科（工） 高岩 昌弘 津山工業高等専門学校 則次 俊郎	3/20 16:20
	13	おかやまメディカルイノベーションセンター（OMIC）における金属核種の製造および抗体標識技術とGMP体制	大学院医歯薬学総合研究科 産学官連携センター 佐々木崇了	
	14	岡山大学方式の人工網膜の医師主導治験	大学院医歯薬学総合研究科（医） 眼科学分野 松尾 俊彦 大学院自然科学研究科（工） 高分子材料学分野 内田 哲也	3/18 17:55
大学研究者	15	レチノイドX受容体（RXR）を標的とする西洋漢方の提案	大学院医歯薬学総合研究科（薬） 加来田博貴	
	16	胃X線検査用遠隔圧迫装置	大学院自然科学研究科（工） 鈴森 康一／脇元 修一 大学院保健学研究科 岡 久雄／澁谷 光一 倉敷成人病センター／大学院保健学研究科 鷺見 和幸	
	17	小型：安価な平面パッチクランプ装置	大学院医歯薬学総合研究科（医） システム生理学 高橋 賢	
	18	血液透析用カフ型カテーテル留置位置の事前設定器具	大学院医歯薬学総合研究科（医） 消化器外科学 大原 利章 重井医学研究所附属病院 櫻間 教文	3/18 17:35
	19	ロボティックInterventional Radiologyの開発	大学院自然科学研究科（工） 知能機械システム学講座 亀川 哲志／松野 隆幸 岡山大学病院 放射線科 平木 隆夫	

分類	No.	研究開発テーマ・製品名	名称・所属	プレゼンテーション
企業	20	膝関節と股関節の立体クリアモデル 他	ナカシマメディカル株式会社	
	21	運動器のサポーティングシステムメーカー	ダイヤ工業株式会社	
	22	TRSガイドワイヤ医療用ガイドワイヤのプロフェッショナルとして世界に貢献します	株式会社ティーアールエス	3/20 16:30
	23	人工透析装置 他	協和ファインテック株式会社	
	24	ミクロンをデザインする	株式会社化繊ノズル製作所	
	25	乾式筋電センサー	株式会社コスモ情報システム	
	26	「人にあたたかい」技術をめざして	山陽電子工業株式会社	
	27	Excellence in Science	株式会社島津製作所	
	28	「囲わないクリーンベンチ」・・・オープンクリーンテクノロジー	新青山株式会社	
	29	身近な医療機器開発メーカー 金属プラスチック、電気系、医療機器の開発	オオタ株式会社	3/18 17:45
	30	次世代型 環境制御装置の開発	橋本義肢製作株式会社	3/20 16:40
	31	3Dスキャナー「VOXELAN HEV-600M」	株式会社イーアールディー	
	32	リハビリテーションの可能性を広げる	オージー技研株式会社	
	33	フェムト秒レーザーの製造及び基盤となる精密切削技術	中原鉄工株式会社	3/18 18:05
	34	在宅医療・介護多職種連携ツール	株式会社エヌメディアス	
	35	袋状織物と縫製品	岡山中尾フィルター工業株式会社	
	36	骨盤底筋肉トレーニング／医療用筋電計システム『Myo Trac3』	メディアエリアサポート企業組合	3/18 17:25
	37	3Dデータサービス（測定⇒試作⇒金属加工）	有限会社中山鉄工所	

第17回おかやま生体信号研究会 3/20（木）（13:00～15:50）

- 開会挨拶

13:00～13:05

おかやま生体信号研究会 会長 則次 俊郎
- 講演1

13:05～13:55

ロボティックIVRの開発
岡山大学大学院自然科学研究科（工）
知能機械システム学講座 講師 亀川 哲志氏
- 講演2

13:55～14:45

ネットワーク対応型遠隔モニタリングシステムの活用
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（医）
高齢社会医療・介護機器研究推進講座 准教授 笠原 真悟氏
- 講演3

15:00～15:50

足こぎ車椅子
株式会社TESS 社長 鈴木 堅之氏
株式会社テクノプロジェクト東京支社長 深田 倍生氏